

みずおと

発行 令和 3年 3月

編集 国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所 鮭川出張所

鮭川出張所管内 堤防補修工事

今年度、川口地区川口堤防で芝張替工による堤防補修工事を行いました。堤防の植生は野芝が一般的ですが、野芝は雑草に対して競争力が弱く、侵入してくる雑草によって被圧され衰退する場合があります。東北地方では、特にイタドリによる衰退が多く見受けられ、法面の裸地化や目視点検に支障が出るなどの問題が発生します。



工事状況について
ご紹介します！

イタドリとは・・・？

イタドリは、ダテ科の多年生草本であり短期間で1m以上に伸びるなど生長が速く、一部で根茎が地中に残っていると再生するといった繁殖力の強さがあり、また堤防の芝を枯らせてしまい、堤防を弱らせてしまう植物です。



▲イタドリ繁茂の様子

☆ ☆ ☆
＼完成しました～／
☆ ☆ ☆



切土

イタドリの根を除去するために、堤防の法面の土砂をはぎとり、滑動防止のため階段上に堤防を削ること。

盛土

段切りした箇所には土砂を盛り上げ斜面に仕上げる。

種子吹付

完成した堤防の法面に種子を吹き付けること。

「鮭の里親事業」～鮭の稚魚を放流しました～

＼大きくなって帰ってきてね～!!／

3月7日(日) 鮭川小学校・東京都荒川区第二暮里小学校・尾久宮前小学校の3校で育てた鮭の稚魚を鮭川に放流する「鮭の里親事業」が行われました。(※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から鮭川小学校及び各関係者で行われました。) 荒川区の各小学校へは、メッセージ付きのビデオレターなどを送るそうです。この放流事業は、鮭川の文化を知ってもらい鮭を通じて子供達の交流を深めようと毎年取り組んでいるもので、荒川区各小学校と合同での開催は今回で9回目になります。放流を行なった児童たちは、大切に育ててきた稚魚たちが泳いでいく姿を見守っていました。



＼鮭川に戻ってきてね／



＼元気でね～!!／

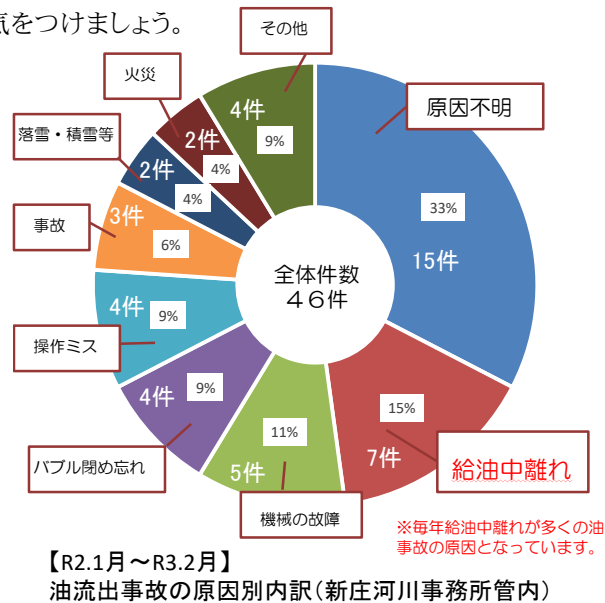
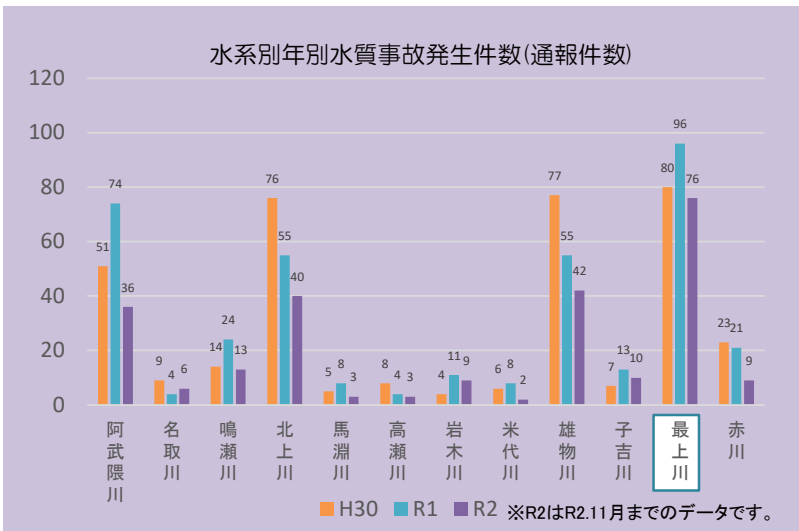
各小学校で育てた約1,500匹の鮭の稚魚を鮭川に放流しました。この稚魚たちは4～5年かけて約1,200kmの距離を回遊しながら成長し、また戻ってきます。



最上川では、冬期に油流出事故が多発しています

その多くが人的ミスによるものです。

最上川の水質事故の発生件数は国が管理する東北12水系の中で最も多く、近年ワースト1位が続いています。原因の多くは、冬季間における灯油の流出によるもので、暖房器具などを使用するこの時期に多発しています。水質事故は、突発的に発生し、下流へ拡散すると魚類のへい死や水道水等の取水停止など、環境や飲み水にまで影響する大きな被害につながる恐れがあります。地域一体となり一人ひとりが気をつけましょう。



冬期の発生原因は、人為的ミス（ホームタンクからの小分け中に目を離す等・バブル閉め忘れ）が毎年多いです。給油中はその場から離れないなど、油の取り扱いには十分に注意しましょう。また、万が一油の流出事故を起こした場合や、発見した際は、すぐにお近くの消防署・警察・各市町村役場・国土交通省・県の機関へご連絡して下さい。

令和2年度 新庄河川事務所職員による「所内業務報告会」

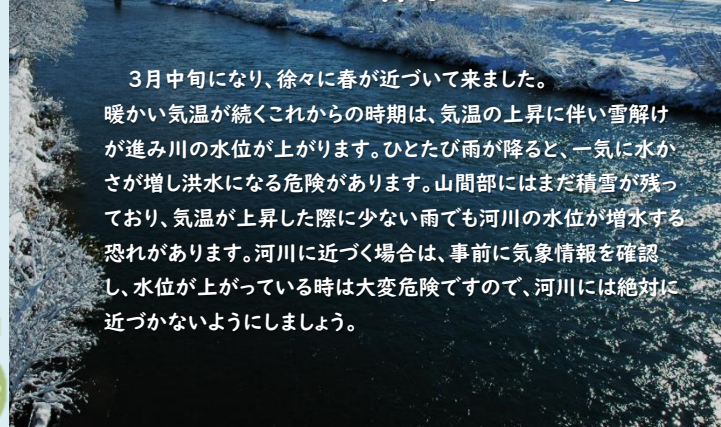
2月24日（水）に新庄河川事務所において令和2年度所内業務報告会が行われました。（※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、WEB会議方式での開催が行われました。）鮭川出張所からは、千葉管理第二係員が「初めての出張所勤務」と題し、今年度の出水対応や現場監督（樹木伐採工事・芝張り替え工事）について発表しました。



千葉管理第二係員より一言

所内業務報告会では、「初めての出張所勤務」と題しまして、今年度の出水対応の状況や工事監督業務について報告しました。工事においては、住民の皆様のご協力をいただきながら、今年度の工事も滞ることなく終わることができ、ありがとうございました。今年度伐採した木は、来年度（雪解け後）に皆様に提供する予定ですので、希望される方は鮭川出張所へご連絡下さい。

雪解けによる融雪出水の増水にご注意を



「川の防災情報」は、大雨時に川の氾濫のおそれがある場合などにおいて、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムで配信し、いつでも、どこでも、避難に必要な情報を入手頂くことを目的として提供しています。掲載情報は、レーダー雨量・気象警報・注意報・水位情報・浸水の危険が高まっている河川・洪水予報などを確認できます。

アクセスはこちら→ <https://river.go.jp>



お問い合わせ

☎999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 後藤・三原
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shiniyou/>

